

授業科目名	看護制度論	担当教員名	前田 三枝子			
期 間	後期	履 修 学 年	1	2	3	4
単位数・時間	2単位・30時間					○
授 業 形 態	講義		●－必修・○－選択			
授 業 の 概 要 学 習 目 標	<p>〔授業の概要〕 看護に関する法律・制度を学び、法律に裏づけられた専門職の役割と責務を理解するとともに、看護が専門職として発展するために必要な政策の決定過程を学び、看護制度が看護に及ぼす影響を考える。</p> <p>〔学習目標〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 保健師助産師看護師法の法的な位置づけを理解する。 2. 医療関係法令や看護制度の歴史的変遷から看護制度の改正経緯を理解する。 3. 看護師等の人材確保法促進に関する法律の制定過程から看護制度が看護に与える影響を考える。 4. 最近の保健医療福祉政策の動向から今後の課題を見出す。 					
授 業 回 数	授 業 の 内 容					
第 1 回	コースガイダンス					
第 2 回	看護と法律 法律の基礎知識					
第 3 回	保健師助産師看護師法 法律の構造 法律の目的					
第 4 回	保健師、看護師、助産師の業務と教育					
第 5 回	免許制度と業務					
第 6 回	医事法と医療法					
第 7 回	薬事法					
第 8 回	労働法と社会整備					
第 9 回	その他の看護関連法令					
第 10 回	看護と政策過程 政策とは何か、どのようにして作られるか 看護職者にとって政策とは何か					
第 11 回	看護現場に影響を及ぼす法令・政策とその課題					
第 12 回	看護職者の政策過程への参画の実際					
第 13～14 回	保健医療福祉政策の動向と今後の課題 医療保険制度と診療報酬制度 諸外国の保健医療制度					
第 15 回	まとめ					
成績評価の方法	出席状況、討議参加度、課題レポートの総合評価					
テ キ ス ト	看護制度・政策論 看護管理学習テキスト、日本看護協会 私たちの拠りどころ保健師助産師看護師法（日本看護協会出版会）					
参 考 図 書	適宜紹介					
履修上の留意点	討議への積極的な参加を期待する。					